

## OpenRTM-aist (Python) - バグ #2354

### ExecutionContextWorkerのデッドロック

2012/02/06 06:19 - n-ando

ステータス:	却下	開始日:	2012/02/06
優先度:	通常	期日:	
担当者:	kurihara	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
<b>説明</b> ExecutionContextWorkerにおいて、invokeWorkerXXX系の関数でm_compsをmutex保護しているため、Workerがブロッキングするケースで他の関数 ( get_component_state()等 ) との間でデッドロック (あるいは単なるロック) が発生する。コンポーネントリストm_compsはWorkerXXXの最後で呼ばれるupdateComponentList()でのみ変更されるため、WorkerXXX()系関数ではロックを削る必要がない。			

#### 履歴

#1 - 2012/02/08 23:42 - kurihara

- 担当者を kurihara にセット

#2 - 2012/02/10 18:01 - kurihara

- ステータスを 新規 から 担当 に変更

#3 - 2012/03/13 14:44 - kurihara

- ステータスを 担当 から 却下 に変更

- 進捗率を 0 から 100 に変更

Python版では、このチケットが発行された後に実装されたためWorkerXXX()系関数ではロックを使用していない。